

「利益を生み出す」生活相談員の仕事術

～相談援助と稼働率管理の両立を目指して～

昨今の生活相談員の仕事は、相談援助（ソーシャルワーク）だけでなく、稼働率管理（経営的な仕事）の占める割合が高まってきています。相談援助については、養成校や研修会等で学ぶ機会もありますが、稼働率の管理については学ぶ機会が極めて少なく、どうすればよいのか悩んでいる生活相談員も多いはず。本研修では、生活相談員の行う稼働率管理に焦点をあて、知識や技術の他、さまざまな手法を学びます。本研修を通して、相談員業務の引き出し（アイデア）を豊富にし、常日頃、生活相談員が抱える悩みや課題を解消してもらえたいことを願っています。

カリキュラム

- ◎ 「競争時代」の相談員の役割とは
- ◎ 現場と経営者の両方の期待に応えるには
- ◎ 特養相談員の中核業務は「入退所」
- ◎ デイ相談員の目指す方向性と戦略の立て方
- ◎ ショート相談員が行うアフターケアの重要性
- ◎ 法則を活用した「営業」の方法
- ◎ ケアマネジャーとの上手な関わり方
- ◎ 「ウリ（他社にない強み）」を見出す発想転換
- ◎ 稼働率を均一化させるテコ入れ方法
- ◎ 目指す方向は「狭く」から「広く」 ほか
- ※ 講義とグループワーク（情報交換）から成ります

講師：口村 淳（くちむら・あつし）

特別養護老人ホーム淡海荘介護課長／博士(社会福祉学)／介護支援専門員／社会福祉士／介護福祉士

特養、ショートステイ、デイサービスの生活相談員を経て、現在は特養の介護課長として従事。同志社大学社会学部嘱託講師。主な著書『高齢者ショートステイにおけるレジデンシャル・ソーシャルワーク』（単著、法律文化社）、『稼働率アップ実践例とQ&A』（分担執筆、日総研出版）、『また利用したいと言わせるショートステイ相談援助・運営管理』（単著、日総研出版）、『利益を生み出す相談員の段取りと実践』（単著、日総研出版）。

【受講者の声】 ●稼働率向上に向けて具体的な方法が理解でき、来年度の行動方針が定まった ●グループワークでは他事業所の取り組みなどが聞けてすごく参考になった ●ひとつひとつが分かりやすく、すぐ実行できそうな話ばかりだった ●別地域や他職種の方とお互いの悩みや課題の共有ができた ●今の事業所に足りないものわかり、今後の見通しがクリアになった ●相談員同士で話す機会は滅多にないので貴重な機会だった ●経営的な見地からモノを見る訓練を受けていないのでとても良い学びとなった 他多数

日 程 2019年8月23日 10:00 ～ 16:00

受講料 10,800円 **ネット配信サービス加入者は半額での受講が可能です！！**

会場 沖縄県総合福祉センター那覇市首里石嶺町4丁目373-1 モノレール首里駅下車徒歩30～35分

対象 特養、ショートステイ、デイサービスの生活相談員、管理者
施設（事業所）で稼働率管理に関わっている職員

申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。

支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。
問合せ先 お茶の水ケアサービス学院 TEL 03-3863-4000

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	事業所名		ネット配信 加入の有無	有・無
住所	(〒 -)	(事業所・自宅)			
TEL		FAX		e-mail	

※お申込後（申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額のキャンセル料がかかります。また、申込日に拘らず8/9以降のキャンセルについては受講料の全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。